

頑張る子に遊び心を添えてやる

竹本 夕エ子

停年後背広着てする農作業

中山 俊夫

これしつつかれが気になりそれをする

藤井 節子

同級生同病どうきゅうせいどうびょうわかる古い仲

藤井 絹枝

前屈み反り返りする散歩道

佐藤 哲夫

俳句

四世代しせだいで困むむ夕餉げや田植終おふ

林 保江

葉組はぐみしてきりりと生ける花菖蒲

村瀧 富子

梅雨空へ轟とどろくブルーインパルス

春吉 智子

藍染に際立つ白や風薫る

光井 加代子

腕上げしトレモロ聞こゆ夏夕べ

馬場 精作

短歌

「こんにちは」ペダル踏む子の声弾む追い風まぶし陽の光る路地

原田 ヤスエ

密やかに咲きて心に灯をともしその名を知らぬ墓地の野の花

賤間 由美子

どうしよう十円拾った一年生もらっていいのと可愛い目がきく

中司 和子

体調のすぐれぬ時も薄化粧九十の婆に少し紅さす

川本 禮子

お大師の椎の巨木見上げれば枝葉の向こうは宇宙の青

江川 詳子

自由律俳句

おしえてタンポポあの人を通るのを

佐川 智英実

ありがとういっぱいにして花束になる

西岡 悦子

一番星見つけたスキップして帰路につく

岡部 雅江

ふるさとの思い出と歩き出す

松下 満江

絵本指さすおさなごの瞳

田中 律子